

本件は、シンガポールにおいて、6月27日(木) 午前 10:00
(日本時間 6月27日午前 11:00) に発表したリリースの抄訳版です。

HITACHI
Inspire the Next



2024年6月28日
Singtel
Hitachi Digital LLC

アジア通信大手シングテルと日立デジタルが、 インダストリアル AI ソリューションの加速に向けて提携

日立のインダストリアル AI アプリケーションとシングテルの Paragon エコシステムを統合し企業の DX を加速

アジアの大手通信技術グループである Singtel(以下、シングテル)と、日立の幅広い End to End の DX サービスと技術力を統括する Hitachi Digital LLC (以下、日立デジタル)は、本日、日立の高度な AI 機能とシングテルの 5G、エッジコンピューティング、クラウドのオールインワンオーケストレーションプラットフォームである Paragon プラットフォーム(以下、Paragon)を組み合わせた新たな協業を発表しました。

本協業では、日立デジタルが、米国サンタクララに所在する日立アメリカの研究所で Paragon を導入し、その後、米国の工場でインダストリー4.0 のユースケースを試験的に導入します。本検証では、Paragon 上で、品質保証や労働安全、体験型トレーニング、予防保全に関する日立の AI アプリケーションの相互接続性を検証することをめざします。また、本検証により、Paragon と日立のインダストリークラウドアプリケーションおよびデジタルサービスとの統合が可能になり、企業は複雑で低遅延な接続性と生産性向上の課題を解決することができるようになります。

日立のインダストリアル AI アプリケーションは、Paragon プラットフォームのネットワークおよびマルチクラウドのオーケストレーション機能とともに、複数の Paragon 関連の製品開発に活用され、企業のクラウド運用の改善・加速を支援します。今後、Hitachi Digital Services は、Paragon の認定システムインテグレーターとして、これらの製品を市場に投入し、デジタルトランスフォーメーションを実現するために複数のネットワークプロトコルの活用を検討しているお客さまに、独自の価値を提案します。

シングテル のデジタルインフラ部門の CEO である Bill Chang(ビル チャン)は、「急成長するインダストリー4.0 分野の企業は、円滑なオペレーションを確保するために、高品質で信頼性の高い接続性を必要としています。私たちは日立デジタルと協力し、Paragon を活用して、日立の製造施設の接続とクラウドのニーズを管理できることをうれしく思います。日立の先進的な AI アプリケーションを Paragon のエコシステムに統合することで、シングテルの製造企業向けソリューション群を強化し、AI を活用したシームレスな業務改革を可能にします。」と述べています。

また、日立デジタルの Chief Growth Officer である Frank Antonysamy(フランク アントニサミー)は、「日立は、数十年にわたり、デジタル、データ、クラウド、AI、サイバーセキュリティ、コネクティビティの専門知識を

結集し、インダストリー・クラウド展開のための変革的ソリューションを確立するために多大な投資を行ってきました。この分野における日立のアプリケーションとコンサルティングサービスは、世界中のビジネスに影響を及ぼしているデジタル化の動きに不可欠な要素となっています。今回のシングテルとの協業により、企業環境における次世代技術のケイパビリティをさらに高めることができ、お客さまの生産性を新たなレベルに引き上げることができると期待しています。」と述べています。

これまで企業は、複雑で個別化されたソリューションのために、産業用 5G の導入に手間がかかっていました。AI はこの方程式に新たな複雑さを加え、企業では現在、これらのシナリオで AI の実装を加速しようとしています。シングテルの Paragon は、5G ネットワークに接続し、エッジコンピューティングと AI を通信インフラに迅速に安全に導入することを可能にする包括的なソリューションであり、市場投入までの時間を短縮し、イノベーション・カーブを短縮します。

シングテルと日立の協業は、相互運用可能なソリューションと専門的なデリバリー・サービスが一体となり、インダストリアル AI の複雑性に対処しようとする企業に大きな利益をもたらします。

■お問い合わせ先

Paragon プラットフォームについて

<https://www.singtel.com/business/products-services/5g/paragon>

Hitachi Digital Services の Paragon プラットフォームの導入について

<https://hitachids.com/>

■シングテルについて

シングテルはアジアを代表する通信技術グループであり、次世代通信、5G、技術サービスからインフォテインメントに至るサービスポートフォリオを、消費者向け、企業向けに提供しています。シングテル・グループはアジア、オーストラリア、アフリカで事業を展開し、21 カ国で 7 億 7,000 万人以上の携帯電話顧客にサービスを提供するほか、企業向けのインフラとテクノロジー・サービスは 21 カ国にまたがり、362 都市に 428 カ所以上の拠点を有しています。消費者向けには、シングテルはモバイル、ブロードバンド、テレビを含む完全に統合された一連のサービスを提供しており、企業向けには、ワークフォース・モビリティ・ソリューション、データホスティング、クラウド、ネットワーク・インフラストラクチャー、アナリティクス、サイバーセキュリティ機能を提供しています。

シングテルは絶え間ないイノベーションに専念し、テクノロジーを活用して新しくエキサイティングな顧客体験を創造し、より持続可能なデジタルの未来を形づくりします。

詳細はシングテルのウェブサイト(www.singtel.com)をご覧ください。

■日立デジタルについて

日立製作所の 100% 子会社である日立デジタルは、日立グループのワールドワイドなデジタル事業を加速する役割を担っています。日立デジタルは、Hitachi Vantara、GlobalLogic、日立エナジー、Hitachi Digital Services、日立レールなど、日立グループ各社のデジタル機能を強化し、グループ間の連携を強化す

ることで、日立グループのお客さまに一貫性のある包括的なデジタル戦略を提供します。日立デジタルは、特にエネルギー、交通などの社会インフラ分野や製造業などの産業分野において、デジタルトランスフォーメーションに対する市場の高まる要求に応えていきます。

詳細は日立デジタルのウェブサイト(<https://www.hitachi.us/digital-for-all/>)をご覧ください。

■Hitachi Digital Services について

日立製作所の 100%子会社である Hitachi Digital Services は、AI を活用した DX の実現を支援する、Edge to Core のデジタルコンサルティングおよびテクノロジーサービスのプロバイダーです。Hitachi Digital Services は、クラウド、データ、IoT などの技術を統合したオペレーションモデルにより、デジタルエンジニアリング、インプリメンテーションサービス、製品、ソリューションの革新を通じて、End to End の価値創造をお客様に提供しています。Hitachi Digital Services は、日立グループが 110 年以上にわたって築き上げてきた業種横断的なイノベーションを基盤に、今日の人々の生活を向上させ、明日のサステナブルな社会を構築するために貢献します。

■日立製作所について

日立は、データとテクノロジーでサステナブルな社会を実現する社会イノベーション事業を推進しています。お客さまの DX を支援する「デジタルシステム&サービス」、エネルギーや鉄道で脱炭素社会の実現に貢献する「グリーンエナジー&モビリティ」、幅広い産業でプロダクトをデジタルでつなぎソリューションを提供する「コネクティブインダストリーズ」という 3 セクターの事業体制のもと、IT や OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用する Lumada ソリューションを通じてお客さまや社会の課題を解決します。デジタル、グリーン、イノベーションを原動力に、お客さまとの協創で成長をめざします。3 セクターの 2023 年度(2024 年 3 月期)売上収益は 8 兆 5,643 億円、2024 年 3 月末時点で連結子会社は 573 社、全世界で約 27 万人の従業員を擁しています。詳しくは、日立のウェブサイト(<https://www.hitachi.co.jp/>)をご覧ください。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
